

ひとときを輝くパートナー

「おらほのりんご」を運ぶ編



城東運送（有）丹代善仁さんが操る新型プロフィアが姿を現した



熱い眼差しを向ける小山社長



ジョナG・シナノGを出荷



テールボックスが強烈



鱗模様の観音扉が美しい



LEDアイラインがひとときを輝く



ホイールもインパクト大



内装は総張替え

今回、当JAフルーツステーションから出荷されたのは、ジョナゴールドとシナノゴールド約170ケース。いずれも等級は「特選」で、スマートフレッシュが施された鮮度抜群のりんごだ。また、合わせてりんごジュース（ふじ・王林・ブレンド）も100ケース出荷された。行先は、愛知県にあるセントライ青果（株）。城東運送（有）のプロドライバーが片道約12時間以上かけて目的地を目指す。

現在、当JAから出荷されているりんごのほとんどは、スマートフレッシュが施されている。スマートフレッシュは、長期販売に有効的であり、鮮度や食味といった品質面が抜群であることから、消費者の満足度に大きく繋がっている。また、特産販売課が手掛ける加工事業についても消費者から絶大な支持率を誇っている。近年、りんごジュースの出荷本数は右肩上がりであり、平成29年度は140万本（前年対比108.5%）を突破した。「りんご王国」の名を誇る青森県の中でもトップクラスの飛馬りんごを、今日も全国の消費者が待っている。

魅力

Part 2

農業振興課
広報担当
齊藤 大貴

JA相馬村広報

りんごの森

2018.7 Vol.432

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2018年7月15日

JA 相馬村概況

（平成30年6月末日現在）

組合員数	890人
（うち准組合員数	367人）
出資金	638,860千円
貯金額	9,468,245千円
共済保有高	3,490,001万円